

別添 8 (第 3 の 2 関係)

データ駆動型農業の実践・展開支援（データ駆動型農業の実践体制づくり支援）に関する事業評価票

事業実施者名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			基準年 (事業実施前年度) H30年度	目標年 R6年度	目標値	達成度合		
茨城県	H31～R3	対象品目の県内における作付面積全てを対象範囲として、環境モニタリング等を活用してデータ収集・分析に取り組む農業者戸数の増加	9戸	66戸	37戸	203.5%	・施設果菜類(トマト、ミニトマト、キュウリ)について、高度環境制御装置を装備したモデルハウスを設置し、「データ駆動型農業」による生産性・収益性の向上効果を検証 ・現地研修会の開催、技術マニュアルの作成等により、高収益を実現するモデル経営体の育成と技術の横展開	成果目標は達成しており、事業の取組の成果が認められる。
栃木県	H31～R3	高度環境制御技術、雇用型生産管理技術、環境測定技術等を地域に普及する技術指導者数の増加	2人	5人	5人	100.0%	・トマト、いちごについて、生育調査・計測等による栽培管理や高度環境制御システム・環境モニタリング装置を導入したことによる収量向上や安定出荷等のデータを分析 ・先進事例調査、環境制御等技術習得勉強会・研修会の開催、技術マニュアルの作成等による技術の普及	成果目標は達成しており、事業の取組の成果が認められる。